

## うときゅういっきの漢字夜話（ことば夜話）

2018/1/16

悟（さとり）



「悟」という字は、りっしんべん（忄）が意味する「こころ」と吾（われ）という字の組み合わせになっています。

自分の解釈では、吾が（我が）心の在り様（ありよう）を掛け値なく掴んで、それをそのままのものとして、自由自在に使いこなすという意味でとらえました。

「悟」という字の中には、どこにも、世間で言われているような「唯一無二の真理、真実を喝破し、それがもたらす安心、安楽、安寧のもと、不動の境地に達し得た状態」であるとは一言も書かれていないような気がします。

「不動」ではなく、むしろ正反対に、自由自在に使いこなす元気、且つ活発無邪気な「動」であるとしか書かれていないと思うのですが。

如何なものでしょう。

因みに「悟空」とは、「吾」が心の在り様を掴み、自由自在に「空」駆けまわるもの、とも読めるようなきもするのですが。